

第24回NHK

NHK Zenkoku Haiku Taikai

全国俳句大会

自由題・題詠「千」

応募要項

年1回開催の国内最大規模の俳句大会です。
第一線で活躍する俳人である選者によって、
どんな作品が選ばれるのでしょうか。
選者特選一席に選ばれた作品は
NHKホールで紹介されます！
ぜひ、今のあなたの俳句をご応募ください。

発表

令和5年3月12日(日)発行
「入選作品集」にて発表

開催日時・会場

令和5年3月12日(日)
NHKホール(東京・渋谷区)

放送

Eテレにて放送予定



©NHK・dwarf

選者(五十音順)

自由題・題詠

井上 弘美
宇多喜代子
小澤 實
岸本 尚毅
阪西 敦子
高柳 克弘
夏井いつき
西村 和子
星野 高士
堀本 裕樹
龍太賞
井上 康明
岩岡 中正
宇多喜代子
大串 章
高野ムツオ

《主催》NHK・NHK学園
《後援》東京都
公益社団法人俳人協会
現代俳句協会
公益社団法人日本伝統俳句協会
国際俳句交流協会ほか

《協力》NHKエデュケーション・シヨナル
NHK出版
《協賛》伊藤園

第24回 **NHK** 全国俳句大会 自由題・題詠選者

(敬称略・五十音順 生年・所属結社記載)



阪西 敦子
昭和五十二年
「ホトトギス」同人
「円虹」



岸本 尚毅
昭和三十六年
「天為」同人
「三秀」同人



小澤 実
昭和三十一年
「澤」主宰



宇多喜代子
昭和十年
「草樹」会員代表
NHK学園
俳句講座アドバイザー



井上 弘美
昭和二十八年
「江」主宰
「泉」同人



堀本 裕樹
昭和四十九年
「蒼海」主宰
「NHK俳句」選者



星野 高士
昭和二十七年
「玉藻」主宰
「NHK俳句」選者



西村 和子
昭和二十三年
「知音」代表



夏井いつき
昭和三十一年
「藍生」会員
俳句集団
「いつき組」組長



高柳 克弘
昭和五十五年
「鷹」編集長
「NHK俳句」選者



← 前回の
大会から

必ずお読みください 応募上のご注意

- 規定の投句用紙あるいはWEB投句フォームに必要な事項及び未発表作品を日本語で記載してNHK全国俳句大会事務局までご応募ください。
- 性別・年齢にかかわらずご応募できます。本大会関係者は投句できません。
- 幼児・小学生・中学生の方が応募される場合は保護者の同意を得てください。
- 入選作品は、NHK学園の刊行物、ホームページ・NHKの放送などを使用する場合があります。
- 選考に関するお問い合わせにはお答えできません。投句された作品は返却いたしません。
- 大会事務局であるNHK学園では、個人情報保護の重要性を深く認識し、取得の際に示した利用目的の範囲内で利用します。お預かりした個人情報、NHK学園の通信講座や大会のご案内にのみ使用させていただきます(当学園ホームページに、個人情報保護ポリシーを記載しております)。
- 作品投句した時点で本注意事項に同意したものとします。
- 大変残念なことに、二重投句や既発表作品の応募が散見されます。必ず、投句時に「大会当日まで未発表作品・自作」であることを含め、応募規定をご確認ください。よろしくお願いいたします。

大会(令和5年3月開催) 入場申込方法

入場のお申込は1月31日(火) 必着。入場券は2月中旬に発送します。

- ◆ 入場は無料。どなたでも参加できますが、入場券が必要です。入場券一枚につき、二名様までご参加いただけます。ご希望の方は次の方法でお申し込みください。

- 投句する方
投句用紙の「参加する」欄を必ず○印で囲んでください。

作品集引換を兼ねた入場券(ハガキ)を郵送します。投句組数にかかわらず、入場券はお一人につき一枚の発行となります。

※○印がついていない場合は、「参加しない」とさせていただきます。

- 投句しない方

往復ハガキに、「俳句大会の観覧希望」と明記し、返信宛名欄に郵便番号・住所・名前をご記入の上、「NHK全国俳句大会」事務局宛てにお申し込みください。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会の中止やイベント内容を変更させていただく場合があります。

◆自由題・題詠 投句要領

郵便あるいはNHK学園ホームページからのWeb投句ができます。
左頁の規定の用紙(コピー可)を点線で切り取り使用してください。

投句用紙はNHK学園のホームページからもプリントアウトできます。
ひとり何組でも、どなたでも応募できます。

●投句作品は、未発表・自作で、作者本人からの投句に限ります。

●既発表作品・二重投句(同一及び類似作品を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投句)は、固くお断りします。

●同一作品、類似作品が先行して発表されていた場合、入選・入賞を辞退していただくことがあります。

題詠「千」

必ず「千」の漢字を入れてください。
*題詠のみの応募はできません。

投句料

※投句組数に応じて「入選作品集」をお送りします。

- ①自由題二句 二句一組 二、二〇〇円
- ②自由題二句と題詠「千」一句 三句一組 三、二〇〇円
- 幼児・小学生・中学生・高校生(十八歳以下)に限り
- ①自由題二句 二句一組 一、一〇〇円
- ②自由題二句と題詠「千」一句 三句一組 一、六〇〇円

郵便払込について

※払込手数料はご本人様負担となります。

●郵便払込取扱票の通信欄に組数と投句料をご記入の上、払込みください。

複数組ご投句の場合は合計金額を払込みの上、振替払込受付証明書を投句用紙の振替
払込受付証明書貼付欄に貼り付けて、ご応募ください。

(証明書がない場合は、払込みした日付を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄にご
記入ください)

口座番号：00190151336869 加入者名：NHK学園 俳句大会事務局

納入された投句料は、ご返金いたしかねます。お振込の際は、ご注意ください。

投句 締切

郵便での投句
ネットでの投句

令和4年11月1日(火) 消印有効
令和4年11月1日(火) 23時59分

1 郵便での投句

送っていただくもの

- ①投句用紙(折っても可)
- ②投句料(郵便払込の場合は振替
払込受付証明書またはその写し)

2 インターネットでの投句

NHK学園ホームページ
から投句できます。
クレジットカード一括払いの受
付となります。



選考

選考結果に関する電話等での問い合わせは、遠慮ください。

●予選選者による全作品の選考会を行い、入選作品を選びます。入選作品から、全選者が自由題特選2句(1席・2席各1句ずつ)、題詠1句、秀作25句、佳作約70句を選びます。

●入選以上が内定した作品の作者に1月下旬に「内定作品確認書」をお送りします。
特選に選ばれた作品の中から、選者の投票により大会大賞を決定します。

賞

●選者特選・秀作・佳作

特選と秀作の方には賞状をお贈りします。

選者特選1席に選ばれた作品(自由題・題詠各1句)は、NHKホール(東京・渋谷)のステージで紹介します

●大会大賞

大会大賞作品は、文部科学大臣賞の候補作品となる予定です。

※大会大賞には賞状とトロフィーをお贈りします。

発表

●入選・佳作・秀作・特選の全入選作品を、大会当日(令和5年3月12日)発行の「NHK全国俳句大会入選作品集」で発表します。



◀「第23回
NHK全国俳句大会
入選作品集」
全入選作品
およそ7,500句を掲載

入選作品集について

全投句者に、投句の組数に応じてお届け(3月下旬)します(投句一組につき一冊)。

●投句者で会場参加を希望される方↓入場券と引きかえに、当日会場でお渡しする予定です。
●ご希望の方には、一部一、五〇〇円で頒布いたします。

(書店での取扱いはありませんので、NHK学園教材サービスまでお申込みください)

海外在住者の応募について

●NHK学園ホームページ「大会投稿フォーム」からご応募ください。
●全投句者に、メールで入選作品集(電子ブック)をお送りします。

お問い合わせ先・投句先

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2
NHK学園「NHK全国俳句大会」事務局 ☎042(572)3151代
(平日9時30分~12時・13時~17時30分)

NHK全国俳句大会投句用紙

投句締切 令和4年11月1日(火)消印有効

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36-2

 **NHK学園** 全国俳句大会事務局

▲ご投句には、点線を切り宛先として貼ると便利です。

名前	フリガナ _____ (男・女) (歳)
幼児・小学生・ 中学生の方が 投句される場合は 保護者のお名前を ご記入ください	フリガナ _____
住所	〒 _____ 都 道 府 県 _____
電話番号	— —
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日 ※任意でご記入ください。

「投句用紙」に記載された個人情報、今大会の運営に使用するほか、入選作品集の作成と配布、NHK学園俳句大会や通信講座のご案内に使用させていただく場合があります。

会場参加を希望する **希望しない**

印がついていない場合は「希望しない」とさせていただきます。

※会場参加は無料ですが入場券が必要です。
 投句組数にかかわらず、投句者お1人につき入場券1枚（2名様入場可）となります。

受付番号 (NHK字圖記入)

！ 投句前に必ず左記の点をご確認のうえ、点検印をつけてください。

☐ 未発表・自作に間違いなし ☐ 二重投句(同一作品を他く投句)していない

- 複数组を投句する場合、1つ1つを同
- 楷書で濃くも書くべからず
- 誤字脱字はありませんか
- 作品の控えをおまじに残していただく

本名と違う場合のみご記入ください▶ 府 県 道	お名前	
	作品集に掲載するお名前	

受仕雜言(2114字國記人)

自由題 I

[illegible]

自由題 2

[illegible]

題「千」 必ず「千」の漢字を入れてください。

※題詠のみを返荷はできません。

[illegible]

◆ 龍太賞 投句要領

新作15句募集(テーマ自由)

戦後を代表する俳人であり、NHK学園「俳句講座」の創設者でもある「飯田龍太」の名を冠した部門です。今回で9回目となります。奮って応募ください。

左頁の所定の用紙(コピー可)を点線で切り取り使用してください。

投句用紙は、NHK学園のホームページからもプリントアウトできます。(ネットでの投句はできません)

応募は1人1組に限ります。どなたでも応募できます。

● 投句作品は、15句とも自作・未発表で、作者本人からの投句に限ります。

● 既発表作品・二重投句(同一及び類似作品を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投句)は、固くお断りします。

● 15句中に既発表作品、二重投句、酷似作品があれば、無効となります。

※ 中面右ページに記載の「応募上のご注意」も必ずお読みください。

投句作品

新作15句を1組とし、募集します。

テーマは自由です。表題(タイトル)をつけてください。

投句料

1組15句 五、〇〇〇円(1人1組に限る)

郵便払込をご利用の場合

● 郵便払込取扱票の通信欄に組数と投句料をご記入の上、払込みください。振替払込受付証明書を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けて、ご応募ください。(証明書がない場合は、払込みした日付を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄にご記入ください)

口座番号：〇〇〇190151336869

加入者名：NHK学園 俳句大会事務局

投句締切

令和4年11月1日(火) 消印有効

選考

選考結果に関する電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

15句を1組として一次選考、最終選考を行い、入選・選者賞・龍太賞を決定します。

入選以上が内定した作者には、1月下旬に文書でお知らせします。

賞

● 龍太賞：選者の合議による最終選考を経て、1組(15句)を決定。賞状とトロフィーをお贈りします。

● 選者賞：各選者1組を決定。賞状をお贈りします。

龍太賞は、NHK全国俳句大会 NHKホール(東京・渋谷)のステージで紹介します。

発表・入選作品集

入選作品と作者名は、大会当日(令和5年3月12日)発行の「NHK全国俳句大会龍太賞入選作品集」で発表します。

なお、投句者には作品集を1冊お届けいたします。龍太賞、および

選者賞、入選作品をNHK学園ホームページに掲載します。



前回の入選作品集

投句先

〒186-18001 東京都国立市富士見台2-36-2

NHK学園内 NHK全国俳句大会事務局

第24回 NHK 全国俳句大会

「龍太賞」選者 敬称略・五十音順

井上康明 いのうえやすあき

大串 章 おおくしあきら



昭和二十七年
「郭公」主宰



昭和十二年
「百鳥」主宰

岩岡 中正 いわおかなかまさ

高野ムツオ たかのむつお



昭和二十三年
「阿蘇」主宰



昭和二十二年
「小熊座」主宰

宇多喜代子 うたきよこ



昭和十年
「草樹」会員代表
NHK学園
俳句講座アドバイザー



いいた りゅうた
飯田 龍太

大正9年、山梨県東八代郡境川村(現笛吹市境川町)に生まれる。俳壇史上でもまれに見る高い文業と清冽な句柄で日本人の心を魅了してきた。郷土山梨で山梨県立文学館の創設、山梨日日新聞の文芸欄の選者などを務め、俳句の普及に貢献した。昭和56年、NHK学園俳句講座を創設。講座監修者として多くの俳句愛好家の指導にあたり、俳句の裾野を広げることに尽力した。平成4年、「雲母」90号をもって終刊。平成19年、逝去。享年86歳。

